

令和5年度 第1回 (仮称) 図書館中部館建築設計検討委員会
議事録

開催日時：令和5年（2023年）10月17日（火）
午前10時から

開催場所：彦根勤労福祉会館 3階 中ホール

委員：金子 尚志 【滋賀県立大学 環境科学部
環境建築デザイン学科 教授】
陶器 浩一 【滋賀県立大学 環境科学部
環境建築デザイン学科 教授】
平井 むつみ 【滋賀文教短期大学 国文学科 教授】
村田 恵美 【滋賀県立図書館 館長】
北村 正一 【彦根市校長会 代表 彦根市立稲枝東小学校 校長】
森 將豪 【彦根市社会教育委員 委員長】
富永 美砂穂 【彦根市地域文庫連絡会 代表】
北村 みずき 【ひこね児童図書研究グループ 副会長】
久木 春次 【彦根の図書館を考える会 代表】
木村 正彦 【彦根史談会 会長】
川瀬 修 【元長浜市立長浜図書館 館長】
瀧澤 秀起 【彦根市建設部 副参事兼建築課長】
古川 雅之 【彦根市都市政策部 次長兼都市計画課長】
磨谷 絵美子 【彦根市PTA連絡協議会 事務局長】（欠席）

事務局：教育委員会事務局 前川部長
市立図書館 田中館長
広瀬主幹
鈴木主幹
別符館次長
稲垣

受託業者：株式会社 坂茂建築設計 菅井 啓太
成松 佳恵
梶原 慧太

<p>10:00 事務局</p>	<p>定刻となりましたので、ただいまから「令和5年度 第1回（仮称）図書館中部館建築設計検討委員会」を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、大変、お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>それでは、本日が1回目となりますことから、委員の皆様をご紹介させていただきます。</p> <p>私の方からお名前をお呼びいたしますので、その場でご起立願います。</p> <p style="text-align: center;">———自己紹介———</p> <p>それでは、資料の確認をさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">———資料確認———</p> <p>次に、会議の成立要件について、ご報告いたします。</p> <p>（仮称）図書館中部館建築設計検討委員会設置要綱第6条第3項により、会議は委員の半数以上が出席しなければ、開くことができないことになっていますが、本日は、委員14名の内13名のご出席をいただいておりますので、会議が成立していることをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、開会に先立ちまして、教育部長よりごあいさつを申し上げます。</p>
<p>教育部長 事務局</p>	<p style="text-align: center;">———あいさつ———</p> <p>それでは、次第の「2 議事等」に進めさせていただきます。</p> <p>最初に「(1) 委員長および副委員長の選出について」</p> <p style="text-align: center;">———委員長・副委員長の選定———</p> <p>事務局</p> <p>それでは、設置要綱第6条第2項により委員長が会議の議</p>

	<p>長となりますので、ここからの進行につきましては、委員長にお願いいたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、次第に沿って進めさせていただきます。 次に「(2) (仮称) 図書館中部館整備工事基本設計委託業務委託候補者選定公募型プロポーザルの実施結果について」事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>——説明——</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。 非常に地域性、一方で広く課題になっている木質化(木材の活用)、こういったところをしっかりと捉えて、彦根らしさ、そういったものについて表現されている、非常に優れた提案だと受け取っております。 今、ご説明いただきました件に関しまして、皆様方、ご意見等がございましたらお願いしたいと思います。 いかがでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(意見等なし。)</p>
<p>委員長</p>	<p>そうしましたら、次に「(3) 今後のスケジュールについて」事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>——説明——</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。 この件に関しまして委員の皆様、ご意見等がございましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>皆様方の貴重な案を見させていただきまして、一日も早い施工をという思いでいます。 スケジュールの件で確認させてください。 資料3の1ページ、工程表が載っています。 その中で提案されているのが、ワークショップの開催ということで「説明」が4、最後「意見交換まとめ」が1、全5回になっているのですが、今の事務局の説明では、全4回でとい</p>

<p>受託業者</p>	<p>う話があったと思うのですが、これは私の見間違いかどうか、スケジュールの確認をお願いします。</p> <p>この工程表は、プロポーザルの時に我々の方で作成したもので、検討委員会の話は存じ上げてない状態で作成しています。</p> <p>その辺は、事務局と擦り合わせが必要と思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>プロポーザルでご提案いただいたワークショップ1から5までを、事務局からご提案の4回にうまく振り分けて実施されるという、そういう考え方でよろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>そのように考えていただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>希望としましては、これだけの市民が期待する地域館ですので、できれば5回の中身が必ずそこに入るように。</p> <p>委員長さんの方で調整していただいて、お願いしたいと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>回数より密度でしっかりと議論を進めていきたいと思いますのでよろしくをお願いします。</p> <p>その他、いかがでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>(意見等なし。)</p>
<p>委員長</p>	<p>そうしましたら、次に「(4) 平面計画等に係る意見聴取等について」事務局よりご説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>——説明——</p>
<p>受託業者</p>	<p>——説明——</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、委員の皆様、ご意見等がございましたらお願いします。</p>
<p>副委員長</p>	<p>ご提示いただいたように(2階の平面プラン) A案、B案で</p>

<p>受託業者</p>	<p>すが、2案出していただいているということは、設計士さんも迷われているのかと思ったのですが・・・。</p> <p>児童スペースのことからするとB案ですが、コスト、水回りをいじらないことからするとA案だと思う。</p> <p>水回りをいじることで、大体、どのくらいのコストが、どのくらいのデメリットがあるのですか。</p> <p>具体的なコストというのは難しいですが・・・。</p> <p>B案の位置で配管を落としたり、排水を設置するピットがないのです。</p> <p>ピットがないので、その部分をピット的なもの、トレンチみたいなものをつくるのか、それともどうするのか、悩んでいるところです。</p>
<p>副委員長</p>	<p>既存の方の基礎の工事とかが大変になって？</p> <p>もう一回、土掘って、配管して。</p>
<p>受託業者</p>	<p>それが、建物の中だけでなく、建物の外も、一部、掘返して既存の配管につなげる必要があります。</p>
<p>副委員長</p>	<p>A案だと既存の床もほとんどいじらなくて大丈夫？</p>
<p>受託業者</p>	<p>そうですね。</p> <p>もともとB案で我々も考えていたのですが、先月、現調した時にB案だとかこういう問題があるということがあって、A案を考えてみたところです。</p>
<p>副委員長</p>	<p>どちらがお薦め？</p>
<p>受託業者</p>	<p>A案でいけるのではないかとは思っているんですが・・・。</p> <p>小さい部屋があったりですとか、大きな部屋があったりですとか、そういう中身を充実させていけば、図書館としてうまく使う事ができると思っております。</p> <p>あとは、どちらかという職員さんが、事務書庫が離れたゾーンにあるので不便かどうかだと思っております。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。</p>

委員	<p>おそらくプランというか、形式的なところに関しては、いろいろご意見があるかと思います。</p> <p>ご意見いただく前に、やはり、くすのき通り側に対して、ある一定の賑わいというか、そういったことも必要ではないかと。</p> <p>公園から体育館、そして今回の図書館、そしてくすのき通りへという流れが都市計画的に重要なところかと考えた時に、おそらくB案の方がくすのき通り側へもキッズコーナー、おはなしの部屋が見えてくるといふところもあるので、コストの件はあるものの、私はB案の方に好感を持っています。</p> <p>配置計画的にも、建築的にも、ひとまとまりということもあるので、そのように受け取っていました。</p> <p>すみません、私の方から先にお話させていただきましたが、その他、建築計画的に図書館の視点からお話いただければと思います。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>計画をあまり読み込んでいないので、わかっていないのかもしれないのですが、中部館について、想定される利用ですね、どの程度の利用を見込んでおられるのかということ、まず、明らかにしてほしいです。</p> <p>貸出冊数であるとか、利用者数とか。</p> <p>いただいた資料(彦根市図書館整備基本計画)の34ページに、中部館についてということで「人口および現図書館の実利用者の8割を超える市民が居住している」と書いてありますので、そう考えると、彦根市さんと現在(年間約)50~55万冊くらい(の貸出冊数)ですか、その8割だと40万(冊)、相当数の貸出しがそちら(中部館)へということが想定できます。</p> <p>そういうことでは、中部館って発展性があるというか、可能性がある図書館だと思うんですよ。</p> <p>その辺のことを踏まえながら、平面のことを考えていかないとだめだと思います。</p> <p>プロポーザルで出されていたものを(平面プラン等を)インターネット上で見たんですけど、最初、図面を見た時に、出入口とか、搬入口の部分だった所が、もう少しどうなのかと思っていたのですが、今回の図面では、いろいろ考えられていて、</p>
----	--

	<p>まとまってきているのかなと思ったのですが、その辺の話をさせていただく前に、想定される利用というのを教えていただければありがたいと思います。</p> <p>事務局さんの方から。</p> <p>中部館につきましては、JR南彦根駅の近くにありまして、本市の人口も多い地域になりますので、おそらくここが開館すると今の図書館よりも利用はかなり増えるのではないかと思います。</p> <p>これは、中部館ができましたら、現図書館につきましては本の貸し出し業務もさせていただくのですが、基本的には貴重な史料、昔ながらの史料を保存する史料館的なものに位置付けさせていただきまして、中部館をメインに、中央館ができるまではメインの図書館になると思っております。</p> <p>先程、委員からありましたように、現在、年間50万冊くらい貸し出しをさせていただいているのですが、(現図書館は)今(市)北部に位置しておりますので、南部にお住いの方につきましてはご利用がかなり制限されているところがございますので、それがだいたい市の中央部に集まってまいりますので、そういう意味からしますと50万冊以上の貸し出しが可能であると思っております。</p> <p>利用者につきましても、大体、10万人くらいですが、その内、多くの方が中部館を利用していただけられるかと思います。</p> <p>トータル的に2館体制になりますので、今以上にご利用いただけるかと。</p>
<p>委員長</p>	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>その他、いかがでしょうか。</p> <p>今回の外観上の大きなコンセプトでもあります彦根屏風というポイントがあるかと思います。</p> <p>これが、光を制御する、外光を制御する役割を持っているというのがプロポーザルでのお話だったかと思いますが、この辺りがどういうふうに入るか。</p> <p>コンピュータで計算されているということですが、今後、もう少し詳細な様子というのは、ご検討されるご予定があるの</p>

<p>受託業者</p>	<p>かどうかお聞かせいただきたい。</p> <p>今後もシミュレーションをやる予定をしています。 どのタイミングでやろうかというのはあるのですが、プロポーザルでやったようなことを、もうちょっと精度を上げてやろうと思っております。</p>
<p>委員長</p>	<p>この会議の中でご報告いただけるというイメージですか。</p>
<p>受託業者</p>	<p>そうです。 我々の目指す建築というのは、やっぱり皆さんがこの建物ってこういうものだよって、言葉で説明できるようなものにしたいと思っていますので、なるべく皆さんに理解してもらえよう資料をつくっていきます。</p>
<p>委員長</p>	<p>昨今の環境の時代といわれている中で、木材を使いながらも光のコントロール、制御するというとても先進的な提案だと思っております。 それが、何故、そうなっているかというのが、非常に大事なところであります。 今後、こちらに来館される市民の皆様、利用者の皆様が「こういうことでこの建物ができている。単に彦根屏風という意匠的な面だけではないんだ。」というところが、今後の建築にとって、空間にとって、図書館にとって、非常に重要なところかと思いましたので伺いました。 それからもう一つ、プロポーザルの段階では、くすのき通り側を「サブエントランス」と位置付けていたと思います。 今日の提案でいきますと「通用口」というふうに名称が変わっておりますが、何か位置付けとして考えが変わったかどうか、その辺りをお聞かせいただければと思います。</p>
<p>受託業者</p>	<p>機能の整理をしていく中で、職員さんのゾーンというのを北側の方に固めて、駐車場からのアクセスについては、駐車場は北側にありますが、なるべく建物の正面から入っていただきたいと思っております、それで、北側は職員さん専用という形にさせていただきました。 以前、図書館さんと打ち合わせした時に、入口が駐車場から</p>

<p>委員長</p>	<p>若干遠いというのもありまして、それで、今回の提案は（メインエントランスを）上の方にもっていったところなんです。 なるべく建物の正面から入っていただけるようにと、こちらは思っております。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>今、ちょうどご説明いただいた点にも触れたいと思っていたのですが、入口が駐車場側の方に大きく移動されています。</p> <p>このことによって、くすのき通り側、駐車場から利用される来館者の方にも、比較的、アクセスしやすい。</p> <p>今、正面から入っていただきたいというお話がありましたが、彦根屏風の美しいファサードのところから入っていただきたいという設計者の強い思いがあり、その辺りをうまく整理されたと思います。</p>
<p>副委員長</p>	<p>関連した質問ですが、既存の建物の外壁は何か修復される予定なのか。</p>
<p>受託業者</p>	<p>先日、細かく見させていただいたんですが、今のままだとタイルの剥落があるので、何かしら手を入れる必要があると思っています。</p> <p>ただ、既存のタイルのまま補修するというのは難しそうな気がしますので、何かできないか検討している段階であります。</p> <p>外側に一枚壁を付け足すということもできるとは思いますが・・・。</p> <p>どういう形でやるのいいかは、今後、検討していきます。</p>
<p>副委員長</p>	<p>表と裏という感じがします。</p>
<p>受託業者</p>	<p>北側は、もともと設計された方のこだわりがあると受け止めています。</p> <p>2階の図面を見ていただくとわかりますが、階段の踊り場を少し斜めにカットすることで、（外壁面から見た）窓がずっと同じ大きさに並ぶようになっています。</p> <p>その見た目を残しつつ、（外壁面の修復が）きれいにできればと思っております。</p>

<p>委員長</p>	<p>コストに係ることかと思いますので、ご検討いただければと思います。</p> <p>その他、いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>図書館というところは、大勢の人が集まる所です。</p> <p>それだけでなく、本という、大変、重量のあるものが置かれるというので、その安全性は、どのようになっているのかお伺いしたい。</p> <p>資料に耐震のことについて書いています。</p> <p>どの位の荷重を対象に考えておられるのか。</p> <p>というのは、割と小さな断層がこの下を走っている。</p> <p>鈴鹿や湖西の、ああいう大きな断層だけではなく、距離は短くても直下型地震が起こる可能性があるし、歴史的には彦根地震とか書いてある書物を見たことがあります。</p> <p>こういうことを考えると、地震が来ても、そこに（図書館内に）いる人が安全に逃れられることは、お考えのことだと思いますので、そのことについてご説明いただきたい。</p> <p>それともう一つは、先程、お話があった本の所蔵について、これからたくさん使われるようになってくると、書架は5段ではなくもっと上までということになります。</p> <p>地震災害のことを考えて設計しているだろうと思いますが、この辺のことについてもご説明を伺いたい。</p>
<p>受託業者</p>	<p>耐震性についてですが、今回、既存の建物と増築する部分とはつながらないように設計しています。</p> <p>増築する部分は増築する部分で、今の耐震性（現行法による耐震基準）を満たす。</p> <p>ひこね燦ぱれす自体もそんなに古い建物ではなくて、この建物（彦根勤労福祉会館）にあるような「耐震補強」みたいなこういう耐震ブレースを入れて補強するようなタイプの建物ではなさそうです。</p> <p>どちらかという利用者との利便性を考え、ある程度の安全性を担保しつつ、壁の何処を抜いていくかということ、今後、考えていきたいと思っています。</p> <p>詳細な構造計算とかはまだできていませんが、基本設計の中でしっかりと詰めていきます。</p>

<p>委員長</p>	<p>ただ、プロポーザルの段階でも簡易に耐震計算はして、そこまで悪い（耐震性のない）建物ではないと思っております。</p> <p>書架についても、まだこれからの話にはなるのですが、その辺は、十分留意して設計させていただきたいと思っております。</p> <p>耐震については、非常に重要な要素でもありますし、改修という視点でもどこまで手を加えるかということになりますので、十分に検討いただければと思います。</p> <p>その他、いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>先程のサブエントランスであった所が通用口になったというのはいいのかなと思います。</p> <p>おそらく圧倒的に駐車場から来られる利用者が多いと思うので、提案であったサブエントランスは、あまりにも狭かったです。</p> <p>図書館の出入口が二つあるというのは、管理しにくいということもあるので、一カ所で広くとは思うのですが、駐車場から玄関までのアプローチを考えると、例えば、庇をつくる、せめて自転車置き場くらいから続くとか必要だと思うのですが、そういうことが意匠的に可能なのかということが一つあります。</p> <p>あと、駐車場って北ですよ。</p> <p>そうすると搬入口なのですが、物流スペースには、そのままここに車が入ることにはなっていないのかなと・・・。</p>
<p>受託業者</p>	<p>現状はなっていないです。</p>
<p>委員</p>	<p>そうすると、この辺りの気象状況だと北風で雪が入ってくることが多いので、そういう部分での対策ということが必要になってくると思います。</p> <p>それと庇の部分についてはどうですか？</p> <p>意匠上。</p>
<p>受託業者</p>	<p>意匠上というのもあるのですが、アリーナも駐車場から結構歩かないといけないというのがあって、交流ストリート自体に賑わいが出てくれば、庇ではなくてもいいのかなと思</p>

委員	<p>っています。</p> <p>図書館を利用される方は車の方が多いので、おそらくこちら側からのコースが多いと思います。</p> <p>そう考えると、駐車場側のブックポストについては、50万冊を想定するのであれば、相当の量が入ってくることになるので、そこを踏まえて、職員の処理しやすい動線を考えないといけないと思います。</p>
受託業者	<p>物流スペースのところですが、現状の床の高さと道路とはレベル差がありまして、現状の駐車場のレベルのままもつてくるとどうしても構造の基礎梁に当たってしまうというのがあって、駐車場側の地面を上げることができれば車を少し入れるとか、そういうことができます。</p> <p>もともと車を丸々入れるようなことを考えていましたが、そうするとこの作業スペースが小さくなるという話がありまして、なるべく作業スペースを大きくしているのですが、どれぐらいがいいのかというのはこれから議論します。</p>
委員	<p>物流スペースというのは資料を処理するスペースですから、先程の話から北部館（今の図書館）と中部館、そして新しく中央館ができた時に、資料の流れは相当あると思います。</p> <p>例えば新刊を入れたり、各館のリクエストに対応したり、返却を分けたりですとか、その辺の処理をするとすると、ある程度広いスペースがあった方が将来的にはいいのかなと思いますし、事務室にも近い方がよいと思います。</p> <p>利用者数を考えると、駐車場は70台ぐらいでしたか？</p> <p>その辺は既存の駐車スペースなのではないと思いますが、例えば屋根付きとか、立体にするとか考えられますが、相当経費がかかるのでそういうことを考えると厳しいところではあるのかもしれませんが、できるだけその辺は設計の段階で、今後の利用状況を見てある程度のことを将来的に見越しておいた方がいいのかとも思います。</p> <p>あと、駐車場は、例えば有料になるとか、そんな感じなんですか？</p> <p>それともまったく？</p>

事務局	<p>まだそこまでの検討には至っておりません。</p>
副委員長	<p>木造の増築部ですが、大変魅力的で、是非実現していただきたいです。</p> <p>楽しみにしています。</p> <p>いくつかお聞きしたいのですが、CLTという材料は今国が推進していることもあって全国的に注目されていて、それをこのルーバー柱とか、ハニカムビームに使われているのがすごく斬新だなと思っています。</p> <p>これが日本初と言って宣伝しても大丈夫ですか。</p>
受託業者	<p>いや世界初。</p>
副委員長	<p>彦根初で、世界初で。</p>
受託業者	<p>国がCLTという材料を普及させようとやっていますが、CLTの使い方として今回の提案はすごく斬新なんじゃないかと。</p> <p>斬新かつ有効なものなのではないかと、こちらとしては思っているところがあります。</p>
副委員長	<p>彦根が世界に発信する建て方だということで、是非お願いします。</p> <p>実現に向けてのハードルみたいなものがあるのか、ないのかというのを聞きたい。</p> <p>一つはつくり方。</p> <p>実際の施工的に大丈夫か、つくれるのかという話。</p> <p>あと木造ですから、耐久性とか、耐火性とか、そういったことについてもしハードルがあれば教えていただけますか。</p>
受託業者	<p>まずハードルは、CLT自体の材料のつくり方が日本で2種類くらいありまして、基本的に3cmくらいの厚みのものを木目に直交させて接着していくのですが、厚み方向の接着はどこの会社もやっているのですが、巾方向の接着というのはやっている会社が限られているというのがあります。</p> <p>そういったところで、なおかつ、今回の梁の様な大スパン、大きな板をつくっている会社が今はあまり無いようなところ</p>

	<p>があります。</p> <p>工事をする頃にはできるだろうという話で、今動いているところですよ。</p> <p>今すぐできるかというところ、できないところはまだまだあるので、その辺はそういう木造主流製材メーカーさんと話を進めていかないといけないところがあります。</p> <p>あと木造はどうしても接合部。</p> <p>どうやって接合するかということで強度に関わってくると思うのですが、接合部の実証、計算で出している理論値と実際にそれだけの性能が出るかという検証をどうやってやろうかということ今悩んでいるところでもあります。</p> <p>耐火性に関しては木造の部分で積極的に耐火性を採るというのではなく、増築部分だけで見ると小さい規模なので木造としてやるという。</p> <p>そういった観点でやろうと思っています。</p>
委員	<p>一般開架室等については、まだまだ検討の余地があると思うのですが、以前に出していただいたものから書架のスペースが大きくなった。</p> <p>北側にあった閲覧の席が無くなっている。</p> <p>席数は大体どれくらいで考えておられるのか。</p> <p>一般開架室の書架の数がずいぶん増えました。</p> <p>一般開架室を見ますと、何か聞きたくなかった場合のちょっとしたカウンターも無くて、本当にそれでいいのかという思いがあります。</p> <p>一般開架室の中で、何か聞きたくなったら入口のカウンターまで行かなければならないことを考えると、どこかにもしそういったものを設けたとするとまたスペースが要るところで、座席数についてはどのように今のところ考えていらっしゃいますか？</p>
受託業者	<p>座席数については増築部の入り口の部分で少し取っているのと、一般開架室の個人で使えるような席というのを設けたらどうかというのと、図面上、上側のグループ学習室、閲覧コーナーという形で入れている。</p> <p>いろんなタイプの席があった方がいいのかなと思っています。</p>

	<p>具体的な席数というのは、まだ出していない状態です。</p> <p>図書館さんとの話しの中でも大きなテーブルがあって、何人かが座れるようなテーブルとかが欲しいという話もあって入れてはいるのですが・・・。</p> <p>その辺をどうやって決めていくかというのは、まだできていないです。</p>
委員	<p>いろんな利用者さんがいらっしやって、お年寄りもいらっしやる中で、この書架がずっと並んでいる間に、ちょっと座れる場所が無いっていうのは、おそらくきつい。</p> <p>若者であればいいのですが、そういうところの配慮を是非考えていただきたいと思っております。</p>
受託業者	<p>書架の横に椅子でもとか、いろいろ思っていたのですが・・・。</p> <p>図書館という建物自体が、今すごくいろんなタイプの図書館があると思いますので、もう少し我々も勉強しないとなど思っているところです。</p> <p>こういう場を借りて皆さんと議論していく中で、見ておくべき図書館みたいなものを伺っておけばいいなと思っていました。</p> <p>もし、こういうところを参考に見たらどうかというのがあれば教えていただければなと思っております。</p>
委員長	<p>外観はすごく斬新だけど、中に入ってみると普通だったみたいなことにならないように。</p>
受託業者	<p>本の蔵だったみたいな。</p>
委員長	<p>そうです。</p> <p>近年の図書館は書架と人の関係性みたいなものをすごくインタラクティブ、つまり関係性をつくりながら書架ができているという事例が多く見られるのではないかと思います。</p> <p>国内だけでなく海外の事例もたくさんあるかと思います。</p> <p>私が最近見たものでは、フィンランドのヘルシンキにあるフィンランドの中央駅のすぐ横にあるOODIと呼ばれている図書館は、使っている利用者の方もすごく楽しく使ってら</p>

<p>委員</p>	<p>つしゃる事例もあります。</p> <p>私が申し上げるまでもないと思いますが、いろいろご検討いただければと思います。</p> <p>今までの燦ぱれすですと地図の上の方に駐車場があつて、先程も出ていた話ですが、お年寄りや子どもたちにも優しい図書館をとすることを考えると、おそらく本を持って帰る時に、車を利用する人たちが多いのではないかと。</p> <p>今の図書館は皆さんが正面から入れる配置になっているかと思いますが、こちらはどちらかという駐車場からグルッと一周回ってエントランスから入るといふような不便さがありますし、たくさん本を借りて自動車を持って帰るといふふうに考えた時に、今の燦ぱれすだと自由に通れたと思うと、一般の方が通れないような状況になるのであれば、ちょっと不便を感じる。</p> <p>利用する時にやっぱり正面から回らないといけないというのは・・・。</p> <p>それともう一つ、以前プロポーザルでメインエントランスの横に車いす使用者用駐車場スペースが絵の中に設けられていましたが、今提案いただいた絵の中には、車いす使用者用駐車場は特に図示がされていないのですが、この燦ぱれすの前の広い部分に車は進入できるのか？</p> <p>誰にも優しい図書館を目指そうという部分で、その辺が今後検討されていくのか。</p> <p>もし教えていただければと思います。</p>
<p>受託業者</p>	<p>アリーナも含めた車の動線計画をどうするのか、市の方と我々で詰めていかないといけないと思っています。</p> <p>北側の駐車場からのアクセスのしやすさに関しては、北側に入口を設けるとなると入口が二つあることに。</p> <p>そういった図書館がないわけではないと思いますが・・・。</p> <p>今回の場合でいうと、なかなか難しいと思っています。</p> <p>現状のプランだとうまくいくのがちょっと難しいと思っています。</p> <p>ちょっと考えてみようとは思っています。</p> <p>すごく車と建物の入り口が近いというのは、それはそれで難しいかと思っています。</p>

<p>委員長</p>	<p>今日アプローチに関してのご意見がいくつか出ていたかと思ひます。</p> <p>次回以降のお願いですが、この図書館の図面だけではなく、もう少し広域、少なくとも体育館、北駐車場、この辺の関連で考えるべきことだと思ひますので、図書館だけではなく、周辺の様子が入った図面、これは模型に関しても。</p> <p>図書館のボリューム感も非常に大事かと思ひます。</p> <p>詳細につくり込むということではなくて、関係性が大事だと思ひます。</p> <p>そうすると、今のようなお話に対しても、いろんな議論ができる。</p> <p>ここで直ちに答えよということではなく、皆様から活発なご意見をいただくための材料として、図面、模型をご用意していただけると非常にありがたいなと思ひます。</p>
<p>受託業者</p>	<p>承知しました。</p> <p>最低限、図書館の敷地というのも、駐車場も込みで敷地なので、そういった図面と、あともう少し広域の図面というのを用意します。</p>
<p>委員長</p>	<p>皆様からご意見をいただきつつ、基本設計の設計者として、利用者として、より良いものをというのが、この会の趣旨でもありますので、いろいろご意見いただきながら有意義にしていただけるかと思ひます。</p> <p>その他、いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>読み聞かせのボランティアをしております、A案「おはなしの部屋」というのがサポーターズルームの横にあります。</p> <p>これだと既存のトイレの水回りを活かせるということですが、おはなしの部屋の狭さといいますか、縦が2m～3mくらいでしょうか。</p> <p>ちょっと狭い感じがするんですが。</p> <p>横にはすごく長いようではないかと。</p> <p>そこが心配なんですが。</p> <p>子どもたちが座るといふことになるので、カーペット等を敷いていただくというのが望ましいかと思ひます。</p>

<p>受託業者</p>	<p>カーペットで靴を脱いでの利用を考えています。</p> <p>もともと音響や照明を調整する部屋で、部屋の奥行きが3 mくらいとなっています。</p> <p>そこに本棚を置くとすると2.5 mぐらいの奥行きになります。</p> <p>この部屋は一般閲覧室の大きな空間と隣り合わせになっていて、もともとホールで何をやっているかを見ながら音響調整や照明調整をする窓が付いています。</p> <p>子どもの集いが一般開架の方から見えるといったこともできるかなと思いつつ、こういった場所もあるのかと。</p> <p>ただ絶対ここじゃなきゃいけないというものではなくて。全体の中で決めていくということですけど。</p> <p>一番はどれぐらいの広さが必要かということ。</p> <p>我々第一段階としては、図書館化の検討に付いていたパターンCの図面に引きずられていたところがあります。</p> <p>あの面積をそのまま配置したのですが、図書館さんに実際の使い方を聞くと「あそこまで要らない」、「おはなしの部屋はもう少し小さくてもいい」等もあって、いろいろ調整はしているところです。</p> <p>図書館さんと話をして、どうしても図面だと、実際どれぐらいの広さがあるのかわからないところがありまして、実際メジャーでこれぐらいの広さですよということを確認しつつ、やっていけばいいのかと。</p>
<p>委員長</p>	<p>読み聞かせという視点で考えますと、細長い部屋の方が使いやすいのか、四角い部屋の方が使いやすいのか。</p> <p>その点はいかがですか？</p>
<p>委員</p>	<p>縦に長いと後ろの子どもたちが集中できないということもあります。</p> <p>今図書館では集会室を使っているのですが、だいたい正方形かと。</p> <p>横幅3 mよりもっとあるかと思います。</p> <p>でも3 m確保できればありがたいと思います。</p> <p>2.5 mだとちょっと狭いなという感じがします。</p>

委員長	A案だと周辺に書架とか空間がと思いますので、そうするとだいぶ幅が狭くなってしまいます。
受託業者	最大何人ぐらい集めて話すことがありますか？
委員	今図書館の状況だと少ない時だと7、8人。 先週の土曜日は多くて16、7名。 大体最大20名を想定すれば十分いけるかなと思います。
受託業者	ありがとうございます。 そういう数字がわかってくると、もう少しどういう広さがいいか考えられる。
副委員長	やっぱり子どものスペースは集まっていた方がいいし、ハード的にもB案の方がいいなという気がします。 例えばB案で小会議室とトイレを入れ替えて、トイレは今のままで会議室は大と小と分かれるのですが、そういう案は考えられるのでしょうか。
受託業者	考えられます。 ただ職員の方が大会議室を使う時に、そこを通ることになるということがありますが、たぶん運用でうまくやれるのではないかと。
委員長	今のご意見を参考にさせていただきながらと思います。 その他、いかがでしょうか。
委員	駐車場に関しては課題があると思っていまして、プロシードアリーナのイベントがある時は、現在の駐車場では足りないということで、なかなか停めづらいという状況が発生しております。 今回、図書館の駐車場ということで限定するという面でも、溢れてくる車をどうしてもここへ停めるということになると、実際図書館の利用者が停められなくなってしまうという課題が出てきますので、そこをどう構造的にうまく処理できるのかわからないのですが、課題として認識した上で設計を進めていただければと思います。

<p>受託業者</p>	<p>それと先程もありましたように北側に駐車場がありますので、正面玄関にいかにも有効に、スムーズに駐車場からのお客さんを図書館の中に入れていくかというようなところをもう少し工夫すればできるのかなというところがあるので、この辺は十分検討いただければと思います。</p> <p>それと細かい話ですが、最近琵琶湖産の木を使おうということで、滋賀県も推していただいていますし、都市計画課もグリーンインフラをいろいろとやっておりますので、緑地化に努力しているのですが、積極的に琵琶湖産の木材を使っていくということで動いていますし、それをする事で滋賀県からの補助もあるということもありますので、メリットがある中で一回考えていただければありがたいと思います。</p> <p>この前、滋賀県からの補助金の話を聞かせていただいたので是非ともやれるといいと思います。</p> <p>よく公共の仕事をやる時に、地元のもので何かないですかと。</p> <p>それを取り込んで設計できるといいなと思っているので、何か地元のもの、こういうものを使ったらどうかとか、こういうものが滋賀県、彦根市にはあるのですというのを教えていただけると設計に盛り込めるかと思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>CLTはCLTで工場が離れたところにあったりしますので、その辺りの関係性は難しいところがあるとは思いますが、是非いろいろ提案いただければと思います。</p> <p>参考までにですが、プロシードアリーナでは近江上布をモチーフにされていたりします。</p> <p>そういったところも地域性を取り入れる点の一つかなと思います。</p> <p>その他、いかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>既存建築物、旧燦ぱれすの建物については鉄筋コンクリート造で、今回の増築部分は木造となっておりますけど、図書館といたしまして、延べ床面積が2,000㎡を超えるような規模になりますので、耐火建築物にする必要があると思うのですが、この増築部分の木造の箇所につきましては、耐火構造の大臣認定の工法を活用されるとか、今の時点でどの様な考</p>

<p>受託業者</p>	<p>え方をされているのかお聞きしたいです。</p> <p>これは昭和28年か32年(実際には26年)の通達があって、木造と耐火構造の間に耐火構造を入れて3000㎡以内に分けるとかですね、そういったことで別棟として考えることができるという通達があって、それを適用できないかと考えています。</p> <p>そうすることで耐火構造にはしないということで。</p> <p>それについては、建築指導課さんと協議が必要かなと思っています。</p> <p>ただ我々の事務所はそういう大規模な建物での木造というのをかなりやっています、そういう別棟解釈にして木造化するという事例としては持っていますので、そういう事例を使いつつ、協議したら実現できると思っています。</p> <p>難しいですかね？</p>
<p>委員</p>	<p>その点につきましては、特定行政庁ほか関係部署と十分協議しながら進めていただければと思います。</p>
<p>受託業者</p>	<p>考え方としましては、今ご説明したような考え方です。</p>
<p>委員</p>	<p>あともう一点。</p> <p>2階のA案、B案の比較ですけれども、確かに水回りの位置を合わせることで、改修費用の抑制にはつながると思いますが、既存の建物につきましては、当然耐震性能を確保しつつ、内装につきましても、今回一新されると思いますので、図書館の管理者の立場と図書館の利用者の方の動線を十分考慮しつつ、機能的な各諸室の配置になることを優先して、考えていただければと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>その他、いかがでしょう。</p>
<p>委員</p>	<p>児童のスペースが2階にあるということで、お子さんとお子さん連れのアプローチが遠くなるということを踏まえてなんですけど、ここでは中2階というものを新しくつくられていて、すごく楽しさがあっていいなと思うんです。</p> <p>アプローチが少し最初と変わったので、その辺で見え方が</p>

	<p>どうなるかとも思うんですが、アイキャッチと言うか、最初お子さんが図書館に入って来たときに、「そこまで行きたい」という思いをつくれるような、そんな工夫があるといいと思います。</p> <p>先程のお話の部屋ですが、特に部屋で、囲まれた所でなくても、こういったスペースで行っても下から見えますし、階段の位置が変わって正面から見えないのですが、2階に誘導しやすいようにすることも考えられるかなと思います。</p> <p>あと、子どもが2階のフロアに行くまでのカウンターの前の所も工夫してもらえるといいのかなと思います。</p> <p>それと、今のこととは違うのですが、駐車場が北側にあるということで、駐車場からの利用者の導入を考えるのであれば、BDSが使われるということなので、少なくとも4.5mぐらいの幅が必要になってきます。</p> <p>なかなか、厳しいのかなと思うのですが、北側からのアプローチを考えられるのであれば、その辺も考えておくことが必要だと思います。</p>
受託業者	<p>そうですね。</p> <p>そのように検討していきたいと思っています。</p> <p>児童コーナーが2階にあるのは、図書館化検討（報告書）の中に懸案事項として書かれていたのですが、どうしても2階に持っていく方がよいと判断したことと、受け止められていた通りのことを我々も考えていまして、2階に上がりたいと思わせることをやった方がよいと思っています。</p> <p>アプローチについては、引き続き、検討させていただきます。</p>
委員	<p>子どもたちが児童室だけで終わらずに、一般開架にも触れていくというのも一つなのかなと思っています。</p> <p>ただ、利用されるのは遠くなりますし、場所を聞かれたりもします。</p> <p>安全面とかを考えると、2階の奥に、管理したスペースとして確保するという事も考えられます。</p> <p>あと、たぶん、声が出ると思うので、その辺で2階となっていて、こういう中2階で壁がない状態だと、ざわつきがある所になるので、その下がラウジングで中間的な所になって、一般</p>

<p>委員長</p>	<p>開架の方は影響しない静かな所になるということかと思えます。 ゾーニングとして、静かな所と、中間的な所、ざわつきのある所と分けることができればと思います。</p> <p>今の意見に対して、(受託業者として) どうですか。</p>
<p>受託業者</p>	<p>同じような意見を、我々も持っていますので、深めていこうとは思っています。</p>
<p>委員長</p>	<p>いかがでしょうか。</p> <p>全体的には、今日、ご提示いただいた(2階計画プラン) A案、B案、どちらの方向性なのかというような、大きな流れがあるかと思いますが、今日の(議論の)印象ですとB案なのかと。</p> <p>コストの問題はあるものの、その辺りは設計者・事業者としてご検討いただくところかと思えます。</p> <p>あともう1点、大きな流れとしてアプローチですね。 この辺りのご意見をたくさんいただいたかと思えます。 私も拝見していて駐車場から風除室に入る時に、一旦鋭角になって入りづらいのではないのかと、入ってすぐのところのサービスカウンターですね、管理者側の視点として長く座っているところ(の天井)が吹き抜けているのは落ち着かないのではないか。</p> <p>プロポーザルの案ですと上に不定型ものが上から被さっていた認識があったが、完全に吹き向けになっている。 その辺りがおそらくご検討中だと理解しました。 話を戻しますと駐車場からのアプローチ、中に入ってから動線を改めて見直していただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>委員長さんがまとめのお話をされた後で申し訳ないのですが。</p> <p>一つ、2階の部分ですが私もB案がよいと思いますが、ただ心配しますのがきのこ型と言いますか、ありますね。 実は、本当は、児童は1階の方がよいかと思いつつ、もっともですが。 今回は2階のスペースにされますので、きのこの形をした</p>

ところは児童開架スペース+おもちゃ、家族で来られるとか、そういう方も利用できるスペースがここで取ればというのが1つあります。

何故かと言いますと2点ありまして、1つは安全性の問題です。

子どもたちというのはよくマンションなどで、最近事故があります通り、いくら安全であってもということがありますので、きっちり見届ける、見守れる、そういうスペースが児童開架だけではなく、そこに来られる家族の方も手に取って見られる本が置けるスペースが、この部分に取っていただけるとありがたいと考えています。

配置については私どもも会議室などをよく使わせていただいています、こういう風な感じで作っていただける、サポーターズルームを確保されるということでB案の方が適切かと思っています。

それと1階の平面図の件で意見を述べさせていただきます。

お手元の(先日、送っていただいた)資料の3ページございますね。

今日の案ではなく3ページの、その上の方に平面図の概要がありますが、これを見させていただくと、先程設計者の方がおっしゃったプロシードアリーナを意識した外観にされました。

プロシードを利用される方もこういう建物になってるの、じゃ中に入っていこうかと。

そういうような流れを呼び込むような、おそらくイメージを持っておられると思いますが。

そうすると誰もかれも入って、大体のことであれば、今日見せてもらった図面では、中に入って、こういうもんなんかと。

休憩コーナーがあって、そこで完結してしまうと思う。

そうではなくて、ここは図書館であり、新しくできた図書館ということを考えていくと、一般開架室あるいは2階の児童開架室へ誘導するか、そちらへの動線をどう確保していくかということになりますと、この図面を見た限りでは通りすがりの人が入って、そこから興味を抱くような一般開架室への流れができていくのかというような気をしています。

一般開架室が(旧多目的)ホールを利用することになっていますので、ここが大きな書庫のような感じがしてしまう。

委員長	<p>そこから取り出してきて、レファレンスカウンターも、ずいぶん離れたところにありまして、そこに本を持っていくというのはどうかと。</p> <p>そうであるならば、はっきりと入口からエントランス、展示・特設コーナーが一般の方が入ってくる場所であるとして、図書館のゾーンを固めていくということになると、一般開架室の方にレファレンスのカウンターであったり、サービスカウンターを、この中に入れ込んでいくのが適切かと思えます。</p> <p>私がもらった資料の3ページのところでは一般開架室の上の方に「学習・調査・研究スペース」がございます。</p> <p>ここを、今言いましたようにレファレンスカウンターを持っていくということにして、この部分で図書の貸し出しであるとか、レファレンスあるいは本を通じた図書館員との交流ができる場になると思えますので、ここで1つ、完結したものをつくりながら、地域館という名の中部館を考えていただくと、流れとしては、今日示されたこの平面図です。</p> <p>これも、すごく、いいんじゃないかと思えます。</p> <p>ただレファレンスカウンターとサービスカウンターと事務室をこっちにもっていってしまうと、言ってみればホールのカウンター、ホールの受付のような感じがします。</p> <p>そこは図書館の機能として完結できる部分と、一般の方が入って来てここは図書館で、こっちに行ってみようかという動線を付けていただけるような配置が望ましいのではないかと。</p> <p>最後に全般的なご意見ということで、取りまとめていただきました。</p> <p>それではお時間ということもありますし、おそらく皆様、第1回としてのご意見をいただけたかと思えます。</p> <p>それではいただいた意見に関しては事務局の方で検討していただきまして、次回開催時に、またご説明いただければと思います。</p> <p>それと事務局にお願いですが、おそらくスクリーンに映して図面を見せていただけるようなご準備があると、委員の皆様、ご説明される方もしやすと思いますので、また場所が決まりましたらご相談させていただければと思います。</p>
-----	---

事務局	承知いたしました。
委員長	<p>繰り返しになりますが、この場で会議ができるように、そうした設えは整えていきたいと思えます。</p> <p>それでは、本日の議事はこれで終了したいと思えます。たくさん、ご意見をいただきました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>当初、5回から4回になった訳ですが、確かに委員長もおっしゃったように現地の見学をぜひお願いします。</p> <p>新しい建物であれば仕方ないのですが既設ですので。できれば現地で、1度会合を開いていただくか。プロシードの方にも会場はありますし。現地を見ながら1回皆さんで、意見交換できる場を設けていただけると、いいかと。いかがでしょうか。</p>
委員長	<p>とてもよいご指摘かと思えます。</p> <p>現地での開催、プロシードでの開催については事務局の方とも実現に向けて検討してまいりたいと思えます。</p> <p>本当にたくさんのご意見、ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>委員長、副委員長、委員の皆様におかれましては、長時間にわたり、熱心なご審議を賜り、ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第の「3 その他」、「次回の日程について」、日程調整をさせていただきましたところ、12月25日(月曜日)の午後が1番多くの委員のご出席が見込まれますので、ご都合が合わない委員におかれましては、誠に申し訳ございませんが、次回は、12月25日(月)の午後から開催させていただきます。</p> <p>詳細につきましては、後日、開催通知を送らせていただきます。</p> <p>それでは、閉会にあたりまして、彦根市立図書館長より、お</p>

<p>図書館長 事務局</p>	<p>礼の言葉を申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">———お礼の言葉———</p> <p>それでは、これを持ちまして、閉会とさせていただきます。 本日は、どうもありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
---------------------	--